



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース

メール: arajcp@cn-catv.ne.jp 区議会: <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/>
くに子ブログ: <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2024年12月15日 No.1370

区役所直通 3802-4627

fax 3806-9246



三河島駅北地区再開発の計画変更… 建設費高騰で期間延長、建築費・税投入も増加

12月4日の建設環境委員会 三河島駅北地区再開発総事業費

に、三河島駅前北地区再開発の計画変更について報告がありました。

この再開発は、すでに組合も設立されて、権利変換の個別面談も始まっています。

地権者で反対はゼロと言っていますが、いざ権利変換になると「移転先が見つからない」「相続などで権利変換の同意が取れない」などいろいろと問題が残っているようです。

今回の計画変更は、建築費の高騰で総事業費が約3割も増え、その結果、税金投入も3割以上増える事になります。

そのため、タワーマンション戸当たりの販売価格も上昇します。現状1億円以上になることが予想されます。

共同通信の調査で、再開発タワマンに公費1兆円。東京23区では国内外の富裕層が購入・地元住民・地域には恩恵乏しくと報じています。

荒川区の再開発もその一つです。国や東京都、荒川区もデベロッパー主導の後先考えない街づくりから脱却し、公的住宅建設や家賃補助、防災震災対策最優先の街づくりに大きく転換することが必要です。

荒川区は税金投入の原資は国からの支出で区の一般財源からの持ち出しがないからと再開発事業をすすめています。大事な血税を使うことには変わりありません。



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談 第四月曜日が休日のため

12月23日(月) 18時～

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮は随時随時に対応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

定例法律相談は予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

事前にご連絡ください。

高齢者補聴器購入助成額が引き上がって 申請者が増えています

2022年度から始まった高齢者補聴器購入助成。今年度から、その補助額が25,000円から、72,450円に引き上がりました。

最多購入価格が片耳10万円～12万5千円でしたので、区の助成額が2万5千ですと10万円近くの自己負担があり、購入を諦めた人も多かったと思います。

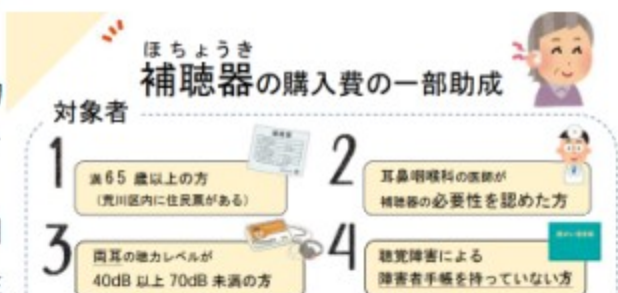
助成額が72,450円になったことで、約8カ月で173人となり昨年度1.6倍のペースになっています。

港区では医師会や補聴器販売店とも相談して、制度発足当時から、60歳以上住民税非課税13万7千円まで助成(住民税課税者は2分の1)をしています。

初期は13万7千円以内の補聴器で十分適応でき、自己負担なく買える方も多いそうです。引き続き、みなさんの声を届けていきます。

利用者数 1カ月当たり

2022年度6月～	88名	8.8人
2023年度	158名	13.2人
2024年度 4月～12月9日	173名	21.6人



「問合せ先」高齢者福祉係
電話03(3802)3111内線 2678

菊地議員(公明党)の区議会本会議での再開発についての発言から



『区長選の公開討論会で・・・滝口区長は大規模開発について考えていく必要があるものの西日暮里や三河島の再開発を止めるべきではないという立場で発言されていた。西川区政を継承するのなら、西日暮里の駅前再開発は荒川を活性化させる大きな要因であること。荒川へ多くの人が来ることによって経済も活性化すること。駅前ロータリーが整備されればバスやタクシーの乗り降りがスムーズになること。新たな住宅部分に住む区民が納める税金によって荒川区財政が安定すること。再開発についての考えを聞かせていただきたい。』

住民税非課税及び均等割のみ世帯に給付金 3万円(子ども一人当たり2万円加算)

物価高騰対策として、賃上げなどでカバーしきれない部分を給付金で支払うと	対象世帯数	加算人数	給付額及び事務費	事務費不足分
非課税世帯	30,000世帯	子ども2,400人	9億4,800万円	4,200万円
均等割世帯	5,000世帯	子ども 216人	1億8,800万円	(区の持ち出し)

して、住民税非課税世帯及び均等割のみ世帯に対して、1世帯当たり3万円、18才以下の子どもがいる場合には1人あたり2万円を加算して給付することになりました。

この給付金関連の国の補正予算は審議中ですので(12月10日現在)詳細はまだハッキリしませんが、区は来年1月中にはお知らせを発送し、2月には給付金が届くようにしたいと考えています。

消費税の減税・廃止を

消費税は1989年4月1日の導入時、3%だった税率は3度引き上げられ、現在は10%(飲食料、定期発行の新聞は8%)引上げの度に物価が高騰しました。

買い物をする度に消費税が上乗せされるので、消費者の財布のヒモがぎゅっと締め、個人消費が落ち込みました。個人消費が落ち込むと経済が停滞し、中小業者の営業も苦しくなります。消費税は景気を底から冷やす税金です。

食料品や日用雑貨など生活に必要な商品にも消費税がかかり、所得が低い人も富裕層も税率は同じです。

年収200万円以下の人の負担は10.5%です。年間20万円以上消費税を取られていることになります。年収2千万円を超えると負担はわずか1.8%。逆進性が強く最も不公平な税制です。

給付金も一次的には助かります。対象者を限定して、給付金支給(自治体は手間と時間が大変)を行うより、物価高騰対策としては消費税減税・廃止の方が、みんなに恩恵があるのではないのでしょうか。

不公平税制にメスを

憲法にもとづく民主的税制の原則

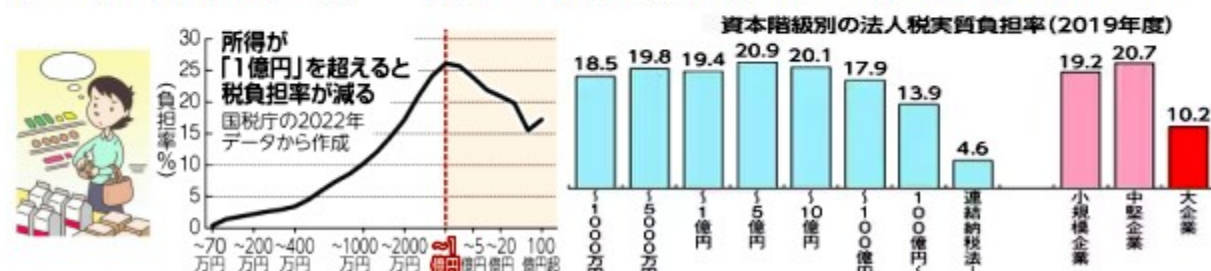
- ◇生活費非課税
- ◇総合累進課税で応能負担
- ◇勤労所得には軽い税金

国の補正予算歳入の半分近くは国債発行(借金)です。

年収のカベの議論が行われていますが、1億円のカベも

2024年度 一般会計補正予算案の 歳入・歳出の概算	総額	13兆9433億円
主な歳入	日本経済・地方経済の成長	5兆7505億円
	物価高の克服	3兆3897億円
	国民の安心・安全の確保	4兆7909億円
主な歳出	国債追加発行	6兆6900億円
	税収の上振れ	3兆8270億円
	税外収入	1兆8668億円
	23年度の剰余金	1兆5595億円

あります。大金持ち優遇の税制にメスを入れ、税は応能負担の原則に…また空前の利益をあげている大企業の税負担率が中小企業より低い不公平を正して…財源確保を！今回の補正予算には能登半島復興の3倍、8268億円もの防衛費(軍事費)を計上…税の使い方も正して！！



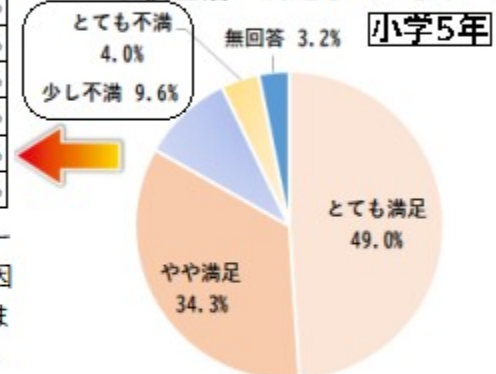
荒川区子ども・若者総合計画 策定のためのニーズ調査より

先生との関係が良くない	29.4%
勉強がわからない・つまらない	26.5%
友達と一緒にいても面白くない	26.5%
何をしても面倒だ	20.6%
学校の決まりが厳しい	17.6%
友達がいらない	8.8%
その他	44.1%

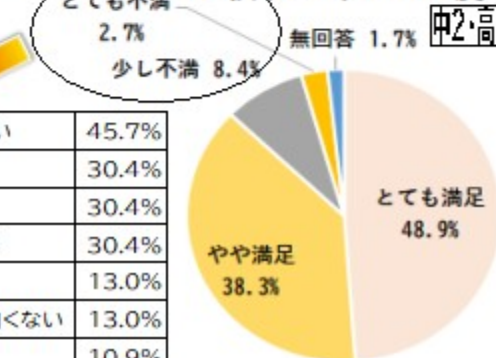
子どもたち本人へのアンケートも実施。不満を抱える原因に「勉強がわからない・つまらない」「先生・友人関係」「校則」などをあげている。学校や社会のあり方を共に考える必要があるのではないか。

勉強(仕事)がわからない・つまらない	45.7%
学校(職場)のきまりが厳しい	30.4%
何をしても面倒だ	30.4%
友達(上司)との人間関係が良くない	30.4%
友達がいらない	13.0%
友達(職場の人)と一緒にいても面白くない	13.0%
部(クラブ)活動がいやだ	10.9%
その他	17.4%

学校生活に満足していますか

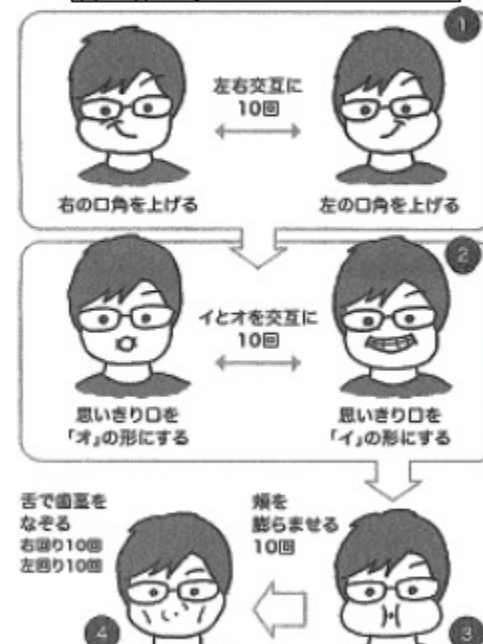


学校(仕事)の満足度



滑舌アップ 舌筋トレ

舌や顔の筋肉を大きく動かしましょう



舌は筋肉です

早速やってみましたら、④の舌で歯茎をなぞるが結構大変でした。

使わなければ徐々に衰えていこうです。衰えてきているかな？

舌根沈下やいびきの改善・口呼吸の改善・顔のたるみ防止・血液循環の改善・自律神経の調整・免疫力の向上・若返りホルモン・パロチンの分泌促進・唾液の分泌量が増え、虫歯や歯周病のリスクの減少・誤嚥の改善・滑舌の改善などに効果。

歯磨きをした時に鏡の前でやるのがいいかもしれません。



親のアンケートで自由記載は745人の方から1426件の回答があった。区が行う調査でこれほど沢山の意見要望が書き込まれたのは珍しいのではないかな。

保育園幼稚園等の利用のしやすさ・学用品、制服等を含む教育費用の負担軽減・経済的支援・保育教育の質の向上・公園整備など様々な意見が寄せられている。

今回は18才から39才若者アンケートも行い、同様に225人、387件の意見があった。

計画作成にしっかり生かす必要があると思う。